

総合科学教育研究センター教員個人業績

凡　　例

以下は、秋田県立大学総合科学教育研究センター所属教員の2018年1月1日から2018年12月31日までに公表あるいは実施された主な業績を示すものである。業績の分類は、以下の5つのカテゴリに従った。

- I 著書・学術論文等
- II 学会報告等
- III 社会活動・受賞等
- IV 講演・公開講座等
- V その他の活動

高橋 秀晴 教授

I 著書・学術論文等

* 学術論文等

- 1) 高橋秀晴「『種蒔く人』以前の金子洋文と今野賢三—洋文宛て賢三書簡が語ること—」『秋田風土文学』(秋田風土文学会) 2018年3月31日、第16号、6~12ページ (単著)

II 学会報告等

* 学会報告

- 1) 高橋秀晴「「月刊さきがけ」の可能性」秋田風土文学会、2018年2月17日 (於:あきた文学資料館)
- 2) 高橋秀晴「今野賢三から金子洋文への書簡が語ること」「種蒔く人」顕彰会、2018年9月29日 (於:秋田市立土崎図書館)

III 社会活動・受賞等

* 社会活動

- 1) 秋田県立秋田南高等学校学校評議員、2005年4月~
- 2) 秋田県高等学校教育研究会国語部会顧問、2006年7月~
- 3) あきた文学資料館収集検討委員、2007年4月~
- 4) 秋田県脳血管研究センター医薬品受託研究審査会委員、2007年11月~
- 5) 秋田市公文書管理委員会委員、2013年5月~
- 6) 秋田県青少年健全育成審議会副会長、2014年4月~2018年3月
- 7) A B S 秋田放送番組審議会委員長、2014年7月~
- 8) 秋田県文化財保護審議会委員、2014年9月~
- 9) 秋田市立佐竹資料館寄贈および寄託事前審査会委員、2014年10月~
- 10) 秋田県立秋田高等学校同窓会常任理事、2014年10月~
- 11) 私大・短大パワーアップ支援事業審査委員会委員、2015年4月~2018年3月
- 12) 秋田県総合政策審議会会長代理、2016年4月~
- 13) 秋田県総合政策審議会企画部会委員、2016年6月~
- 14) 秋田県地方創生有識者会議委員、2016年6月~
- 15) 秋田県総合政策審議会ふるさとの未来を拓く人づくり部会長、2018年4月~
- 16) 私立大学等即戦力人材育成支援事業選定に係る審査委員会委員、2018年4月~
- 17) 公益財団法人さきがけ文学賞渡辺喜恵子基金理事、2018年6月~

* 学会活動

- 1) 日本近代文学会東北支部運営委員、1995年5月~
- 2) 日本社会文学会評議員、2007年7月~
- 3) 地域文化研究会 AKITA 事務局長、2009年4月~
- 4) 日本社会文学会理事、2011年6月~
- 5) 日本近代文学会東北支部長、2014年7月~2018年7月

総合科学教育研究センター個人業績

- 6) 日本近代文学会評議員、2014年7月～2018年7月
- 7) 秋田風土文学会会長、2015年2月～
- 8) 「種蒔く人」顕彰会幹事、2016年4月～
- 9) 日本文学協会委員、2016年12月～
- 10) 「種蒔く人」顕彰会副会長、2017年6月～
- 11) 秋田風土文学会総会運営、2018年2月17日
- 12) 八郎潟・八郎湖学研究会役員、2018年3月～
- 13) 八郎潟・八郎湖学研究会設立記念講演会運営、2018年3月10日
- 14) 日本近代文学会東北支部夏季大会運営、2018年7月7日
- 15) 八郎潟・八郎湖学研究会「八郎潟文学散歩」運営、2018年7月28日
- 16) 秋田風土文学会文学踏査運営、2018年8月18～19日
- 17) 「種蒔く人」顕彰会総会運営、2018年9月29日
- 18) 「種蒔く人」百周年記念事業実行委員会事務局長、2018年9月～
- 19) 日本近代文学会秋季大会運営、2018年10月27～28日

IV 講演・公開講座等

* 講演・公開講座

- 1) 教員免許状更新講習「秋田の近代文学」2018年7月23日（於：秋田県立大学）
- 2) 高大連携高校生サマーキャンプ「パネルディスカッションⅠ・Ⅱ」2018年8月4日（於：秋田県総合教育センター）
- 3) 高大連携高校生サマーキャンプ「学問別ガイダンス」2018年8月5日（於：秋田県立大学）
- 4) 平成30年度あきたスマートカレッジ／県民読書おすすめ講座「山田順子「夢と現実（衷心の叫び）」「雪しろと花紫の秋田」－「和製ノラ」の真実－」2018年9月1日（於：生涯学習センター）
- 5) 平成30年度あきたスマートカレッジ／県民読書おすすめ講座「矢田津世子「弟」「春の湖」－作家としての原風景－」2018年10月6日（於：生涯学習センター）
- 6) 秋田市男女共生推進事業／学び直し講座〈大人の国語〉「八郎湖、八郎潟は文学でどう描かれたかⅠ」2018年11月15日（於：中央市民サービスセンター）
- 7) 秋田市男女共生推進事業／学び直し講座〈大人の国語〉「八郎湖、八郎潟は文学でどう描かれたかⅡ」2018年11月29日（於：中央市民サービスセンター）

V その他の活動

* 助成研究

- 1) 平成29年度秋田県立大学学長プロジェクト研究費「科研費チャレンジ研究」「新資料・旧蔵資料による『種蒔く人』主要同人今野賢三の研究」研究代表者
- 2) 平成29年度秋田県立大学学長プロジェクト研究費「創造的研究」「『中央公論』主幹滝田橋陰と大正文学一編集者の機能と功罪をめぐって」研究代表者
- 3) 平成30年度学長プロジェクト研究費「創造的研究」「秋田県立博物館所蔵資料による後藤宙外研究」研究代表者

総合科学教育研究センター個人業績

4) 大学コンソーシアムあきた平成30年度学際的研究プロジェクト「秋田県の活性化のための調査研究」
共同研究者

*新聞・雑誌掲載等

- 1) 「臨場感あふれる描写力／『小説 露月と子規』刊行に寄せて」『秋田魁新報』2018年9月25日（単著）
 - *記事・取材協力等
 - 1) 「秋田放送番組審議会／『100キロマラソン』合評」『秋田魁新報』2018年2月27日
 - 2) 「八郎湖の課題／解決策考える／研究会設立／10日に集い」『秋田魁新報』2018年3月6日
 - 3) 「八郎潟・八郎湖学研究会／潟の歴史文化、後世に／八郎潟町で設立の集い」『秋田魁新報』2018年3月12日
 - 4) 「八郎潟町／潟の歴史を未来につなぐ～八郎潟・八郎湖学研究会設立記念の集い～約60人出席」『湖畔時報』2018年3月15日
 - 5) 「秋田放送番組審議会／『学び舎の詩』を合評」『秋田魁新報』2018年3月30日
 - 6) 「秋田放送番組審議会／『あきたに住みます』合評」『秋田魁新報』2018年4月25日
 - 7) 「『every+』2本合評／秋田放送番組審議会」『秋田魁新報』2018年5月29日
 - 8) 「八郎潟文学散歩」『朝日新聞』2018年7月18日
 - 9) 「『文学散歩』いかが／八郎湖周辺で28日／参加募集あすまで」『秋田魁新報』2018年7月19日
 - 10) 「子規、蕪村、露伴…／文人の足跡や記憶／八郎潟を巡り探る／『文学散歩』30人参加」『秋田魁新報』2018年8月2日
 - 11) 「八郎潟・八郎湖学研究会主催『八郎潟 文学散歩』／高橋秀晴氏（県立大学教授）が詳細に説明／湖水浄化の心を込め実施」『湖畔時報』2018年8月2日
 - 12) 「『八郎潟文学散歩』の面白さ」『北羽新報』2018年8月10日
 - 13) 「大好評『八郎潟文学散歩』2018/07/28」『潟さべり』2018年9月7日、第2号、1～3ページ
 - 14) 「佐藤義亮社長に共感／社内からも批判噴出／『新潮45』LGBT「生産性ない」擁護特集／良心に背く出版は、殺されてもせぬ事」『秋田魁新報』2018年9月20日
 - 15) 「秋田放送番組審議会／『親父たちの甲子園ー』合評」『秋田魁新報』2018年9月28日
 - 16) 「燈／出版人の良心」『読売新聞』2018年9月30日
 - 17) 「『100キロマラソン』合評／秋田放送番組審議会」『秋田魁新報』2018年11月28日
 - 18) 「秋田放送番組審議会／一年振り返り合評」『秋田魁新報』2018年12月15日
- *被書評・引用・言及等
- 1) 「松田解子とともに」『現代女性文化研究所ニュース』2018年9月25日、No.50、19ページ
 - 2) 「佐藤義亮略年譜」「新潮社創業者佐藤義亮生誕140年記念式典」2018年11月3日、3ページ

渡部 諭 教授

III 社会活動・受賞等

*社会活動

- 1) 秋田県警訪問、H30年5月21日

総合科学教育研究センター個人業績

- 2) 秋田臨海警察署講話、H30年6月8日
- 3) 大仙・美郷地区防犯協会連絡協議会総会 講話、H30年7月5日
- 4) 由利本荘市あまさぎ園講話、H30年8月2日
- 5) 湯沢警察署訪問、H30年8月30日
- 6) 大曲人権擁護委員協議会湯沢部会 講話、H30年8月30日
- 7) にかほ地区地域防犯活動全体会議 講話、H30年10月11日

V その他の活動

- *新聞・雑誌掲載等
- 1) 平成31年1月 NHK 教育番組「ろんぶ～ん」出演

小松田 儀貞 准教授

I 著書・学術論文等

- *学術論文等
- 1) 小松田儀貞「『ケアする社会』の可能性—ナラティヴ、ケアリング、シティズンシップ—」『秋田県立大学総合科学教育研究彙報』2018年、第19号、9~17ページ（単著）
- 2) 小松田儀貞「『日本女性会議2016秋田』が残したもの：課題と展望」『秋田県立大学ウェブジャーナルA』2018年、第5号、104~114ページ（単著）

III 社会活動・受賞等

- *社会活動
- 1) エフエム秋田番組審議会委員、2008年4月～（副委員長2010年4月～）
- 2) 秋田うつくしま県人会事務局、2011年7月～
- 3) 秋田市男女共生推進会議委員（副委員長）、2016年4月～
- 4) 秋田市小・中学校適正配置推進委員会委員、2016年6月～
- *学会活動
- 1) 査読『社会学年報』（東北社会学会）1件
- 2) 査読『社会学研究』（東北社会学研究会）1件

IV 講演・公開講座等

- *講演・公開講座
- 1) 多様性を考えるための講座 第1部「成熟した社会とは？——〈多様性〉はどう向き合うか」、第2部「〈メディア〉社会の現在を考える」2018年2月24日10:00~12:10（於：中央市民サービスセンター（秋田市役所））
- 2) 秋田市新任主席主査級研修「多様性をみとめる社会と働き方」2018年6月28日（木）14:00~15:00（於：秋田市正庁）

V その他の活動

*助成研究

- 1) 2015～2018年度科学研究費基盤研究 (C) 「高度化する現代医療における市民協働とシティズンシップの可能性に関する社会学的研究」(研究課題番号15K03850) 研究代表者
- 2) 2017～2020年度科学研究費基盤研究 (C) 「包括型社会の確立に向けた地域コミュニティと教育の連携・協働についての研究」(課題番号17K04602) 研究分担者

*記事・コラム・取材協力等

- 1) 毎日新聞（全国版）「ひきこもり働く力 秋田県藤里町」(2018年4月21日)
- 2) 朝日新聞（秋田県版）「能代に女性議長誕生 県内初、全国より遅れ」(2018年6月7日)

内山 応信 准教授

I 著書・学術論文等

*学術論文

- 1) 内山応信「静的立位姿勢制御における視覚外乱適応 仮説立てのための探索的予備実験結果」『秋田県立大学ウェブジャーナルB』2018年、第5号、97–101ページ（単著）

*Proceeding

- 1) Uchiyama, M. (2018) 「Factors explaining mood improvement due to a walking program in a low hilly country course in a semi-mountainous area.」『The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine』2018年、第7巻6号、441ページ（単著）

II 学会報告等

*学会報告

- 1) 内山応信「中山間地域の低高度丘陵地形を活用したウォーキングプログラムによる気分状態改善効果の説明因子」第73回日本体力医学会、2018年9月8日（於：福井県アオッサ）
- 2) 内山応信「男子大学初年次生の精神的健康度と各種体力要素に関する多変量解析」日本体育学会第69回大会、2018年8月25日（於：徳島大学常三島キャンパス）
- 3) Uchiyama, M. 「The role of age in physical fitness improvement following an exercise program in middle-aged and elderly females in Akita Prefecture, Japan」 International Conference of the 66th Japanese Society of Education and Health Science、2018年8月20日（於：Dong-A University, Busan, Korea）

*ワークショップ

- 1) 「日本体育学会測定評価分科会企画統計相談コーナー、基礎統計相談員」日本体育学会第69回大会、2018年8月25日（於：徳島大学常三島キャンパス）

III 社会活動・受賞等

* 社会活動

- 1) 秋田市スポーツ振興基金運営委員会委員、2016年5月～2020年3月
- 2) 秋田市チャレンジデー実行委員会委員、2016年4月～
- 3) 秋田県スポーツ科学センター AKITA スーパーわか杉っ子発掘プロジェクト実行委員会委員、2011年5月～
- 4) 秋田県脳血管研究センター医薬品受託研究審査委員会委員、2010年4月～
- 5) 秋田県スポーツ科学センターアスリート総合診断アドバイザー、2009年5月～

* 学会活動

- 1) 日本教育医学会常任理事、2015年4月～
- 2) 日本体力医学会東北地方会幹事、2010年4月～

IV 講演・公開講座等

* 講演・公開講座

- 1) NPO 法人常盤ときめき隊「ときめきマルシェ」講師、11月25日（於：秋田県能代市上町「咲く咲く」）
- 2) 四ツ小屋地域元気づくり協議会「ワークショップ 健康管理について」講師、10月22日（於：秋田市四ツ小屋下町公民館）
- 3) 秋田県教育委員会主催、秋田県立大学共催、平成30年度キャリア教育充実事業「高大連携高校生サマーキャンプ 学問別ガイダンス 健康科学・スポーツ科学」講師、2018年8月5日（於：秋田県立大学秋田キャンパス）
- 4) 秋田市旭南地区自主防災組合連合会「地区交流防災運動会」講師、2018年7月21日（於：秋田市立旭南小学校及び旭南地区コミュニティセンター）
- 5) NPO 法人常盤ときめき隊「ときめきマルシェ」講師、2018年6月17日（於：秋田県能代市上町「咲く咲く」）
- 6) 秋田県立大学地域連携研究センター主催、部局間研究交流フォーラム「三種町の丘陵地形を活用したクアオルト®健康ウォーキングプログラムの効果検証—ウォーキング後における生理的及び心理的健康効果—」2018年6月5日（於：秋田拠点センターアルヴェ）

V その他の活動

* 助成研究

- 1) 日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究 C）、「他者動作のミラーリングを利用した簡便で新奇な軽度認知症スクリーニング法の提案」（研究課題/領域番号18K11102）、2018年4月～2022年3月、研究代表者
- 2) 秋田県立大学平成29年度学内研究資金学長プロジェクト（科研費チャレンジ研究）「軽度な認知機能低下者の転倒リスク評価法の提案のための基礎検討」、2017年7月～2018年3月、研究代表者

* 新聞・雑誌掲載等

- 1) 記事掲載：「通りに笑顔の輪広がる NPO 法人常盤ときめき隊能代市上町初の「マルシェ」盛況」

総合科学教育研究センター個人業績

『北羽新報』2018年6月18日

2) 記事掲載：「能代市上町「ときめきマルシェ」歩行者天国で小商い 常盤ときめき隊」『北羽新報』
2018年6月15日

*被書評・引用・言及等

1) 学術論文引用：『Gait and Posture』、『Ergonomics』、『Aging and Disease』、『Scientific Reports』、
『Scandinavian Journal of Medicine and Science in Sports』誌等掲載原著論文による被引用、計
22件

宮本 雲平 准教授

I 著書・学術論文等

*学術論文等

- 1) Sotani, H. and Miyamoto, U. 「Pulse profiles of highly compact pulsars in general relativity」
『Physical Review D』(American Physical Society) 2018年7月24日、第98巻、第044017号、1～
12ページ (共著)
- 2) Sotani, H. and Miyamoto, U. 「Systematical study of pulsar light curves with special relativistic
effects」『Physical Review D』(American Physical Society) 2018年10月26日、第98巻、第103019
号、1～14ページ (共著)
- 3) 阿部高士、宮崎悟、宮本雲平「ピアチャーター制度を活用した数学・物理の学修支援：秋田県立大学
システム科学技術学部 「数学・物理駆けこみ寺」の取組」『秋田県立大学総合科学研究彙報』2018
年3月15日、第19号、53～63ページ (共著)

II 学会報告等

*学会報告

- 1) Miyamoto, U. 「Black hole and fluid: Analogy and duality I-II (招待講演)」 Partial
Differential Equation and General Relativity、2018年7月19日～20日 (於：山形大学)
- 2) Miyamoto, U. 「Non-linear perturbation of black branes at large D」 The 15th Marcel
Grossmann Meeting、2018年7月5日 (於：University of Rome La Sapienza)
- 3) Miyamoto, U. 「Non-linear perturbation of black branes at large D」 The 8th International
Workshop on Astronomy and Relativistic Astrophysics、2018年9月15日 (於：Tawachaki Cafe
and Restaurant, Ollantaytambo, Peru)

III 社会活動・受賞等

*社会活動

- 1) 平成29年度東北地区SSHサイエンスコミュニティ研究校発表会指導助言者、2018年1月26～27日
(於：秋田市にぎわい交流館 AU展示ホール)

IV 講演・公開講座等

* 講演・公開講座

- 1) 秋田県立大学学生・アドミッションチーム主催、ハイレベル数学講座「数学で解く物理の世界 I~III」
2018年3月8日および26~28日（於：秋田県立大学本荘キャンパス）
- 2) 秋田県立大学創造工房主催、創造樂習「LaTeX でかっこいい論文を書こう：数式を自由自在に書けるようになる」2018年6月22~23日（於：秋田県立大学本荘キャンパス）
- 3) 秋田県教育委員会主催、高校生サマーキャンプ、学問別ガイダンス「物理学」2018年8月5日（於：秋田県立大学秋田キャンパス）
- 4) 秋田県立大学総合科学教育研究センター主催、教養と遊ぶ：県立大学市民公開セミナー、「祝！2017年ノーベル物理学賞～重力波とは何か～」2018年4月21日（於：秋田県立大学本荘キャンパス）
- 5) 秋田県立大学地域連携研究センター主催、部局間研究交流フォーラム、「ワームホール形成の量子論的禁止」2018年6月5日（於：秋田拠点センターアルヴェ）
- 6) 秋田県立大学学生・アドミッションチーム主催、オープンキャンパス模擬授業、「高校数学の正しい使い方：微積と物理の密接な関係」2018年7月16日（於：秋田県立大学本荘キャンパス）

V その他の活動

* 助成研究

- 1) 文部科学省科学研究費、基盤研究(C)「黒様体法を用いた高次元ブラックホールの流体力学的解析」
研究代表者、 1,000,000円

鈴木 祐丞 助教

I 著書・学術論文等

* 学術論文等

- 1) 鈴木祐丞「ヴィトゲンシュタインとキエルケゴール——研究のための資料」『秋田県立大学総合科学研究彙報』(秋田県立大学総合科学教育研究センター)、2018年3月15日、第19号、9–23頁（単著）
- 2) 鈴木祐丞「なぜキエルケゴールは『完結の全集』のアイデアを断念したのか、あるいは、『死に至る病』の出版にこめられた意味——NB6から NB11を読む」『新キエルケゴール研究』(キエルケゴール協会)、2018年5月15日、第16号、19–37頁（単著）

II 学会報告等

* 学会報告

- 1) 鈴木祐丞「ヴィトゲンシュタインへのキエルケゴールの影響について」実存思想協会第34回大会、2018年6月23日（於：立教大学）

* ワークショップ

- 1) 柳沢貴司、鈴木祐丞「鈴木祐丞編訳『キエルケゴールの日記——哲学と信仰のあいだ』合評」第1回

総合科学教育研究センター個人業績

キエルケゴール・セミナー、2018年6月30日（於：立教大学）

III 社会活動・受賞等

* 社会活動

- 1) 中通総合病院倫理委員会委員、2018年4月～
- 2) 「あきたの文芸」選考委員、2018年4月～

* 学会活動

- 1) キエルケゴール協会理事、2016年7月～
- 2) キエルケゴール・セミナー世話人代表、2017年7月～
- 3) 実存思想協会幹事、2017年8月～

IV 講演・公開講座等

* 講演・公開講座

- 1) 秋田哲学塾哲学カフェ「「生きる」を哲学する」、第1回：2018年3月4日14時～16時、第2回：2018年5月13日14時～16時、第3回：2018年9月30日14時～16時（第1回～第3回：於本庫 HonCo）、第4回：11月25日14時～16時（於：カフェエピス）
- 2) 高校生サマーキャンプ 学問別ガイダンス「哲学」、2018年8月5日（於：秋田県立大学）

V その他の活動

* 助成研究

- 1) 日本学術振興会科学研究費（若手研究B）「日記を活用した後期キエルケゴール思想の研究」（課題番号16K16704）、2016年4月～2019年3月、研究代表者

* 記事・コラム・取材協力等

- 1) NHK 秋田放送局「ニュースこまち」
- 2) キリスト教放送局（日本FEBC）

渡部 昌平 准教授

I 著書・学術論文等

* 著書

- 1) 渡部昌平『高校・大学等における進路指導・就職支援マニュアル 改訂版』（大学教育出版）2018年3月30日（単著）
- 2) 渡部昌平編『実践 教育相談～個人と集団を伸ばす最強のクラス作り』（川島書店）2018年4月30日（共著）
- 3) 渡部昌平編『グループ・キャリア・カウンセリング』（金子書房）、2018年9月12日（共著）

* 学術論文等

- 1) 渡部昌平「生き方が語られる「場」あるいは「きっかけ」とは？－ナラティブ・キャリア・カウンセ

総合科学教育研究センター個人業績

「リング実施の前に考慮すべきことー」『秋田県立大学総合科学研究彙報』(秋田県立大学総合科学教育研究センター) 2018年3月31日、第19号、25~28ページ (単著)

- 2) 渡部昌平「リフレクティング・プロセスを用いたキャリア教育／カウンセリングの可能性の検討」『秋田県立大学総合科学研究彙報』(秋田県立大学総合科学教育研究センター) 2018年3月31日、第19号、29~32ページ (単著)
- 3) 渡部昌平「質的キャリア・アセスメントの活用によるライフキャリアテーマ発掘の有用性」『ブリーフサイコセラピー研究』2018年11月30日、第27号第1巻、13~21ページ (単著)
- 4) 渡部昌平「教育相談にブリーフカウンセリングとリフレクティングチームを導入する効果」『教育カウンセリング研究』2018年12月7日、第9巻第1号、53~56ページ (単著)

* proceedings

- 1) 渡部昌平「効果的なナラティブ・キャリア・カウンセリングの教授・研修方法に関する研究」『キャリアデザイン研究』2018年9月30日、第14号、209~210ページ (単著)

II 学会報告等

* 学会報告

- 1) 渡部昌平「社会構成主義キャリア・カウンセリングの技法を用いて学生の積極性を向上させる試み」日本リメディアル教育学会東北支部研究発表大会、2018年3月1日 (於：岩手県立大学アイーナキャンパス)
- 2) 渡部昌平「職場のコミュニケーション研修による語りの変容」日本ブリーフサイコセラピー学会第28回京都大会、2018年7月28日 (於：龍谷大学)
- 3) 渡部昌平「授業目標にリンクした学生の自己評価に基づく授業評価の検討」日本リメディアル教育学会、2018年8月27日 (於：創価大学)
- 4) 渡部昌平「カウンセラー養成における体験型グループダイナミクス研修の効果と課題」日本産業カウンセリング学会、2018年9月1日 (於：亜細亜大学)
- 5) 渡部昌平「リフレクティング・チームの技法を活用した効果的な事例検討実施に向けた探索的研究」日本キャリアデザイン学会、2018年9月15日 (於：関西大学千里山キャンパス)
- 6) 渡部昌平「グループ・カウンセリング理論から「失敗しないアクティブ・ラーニング」を検討する」東北心理学会、2018年11月23日 (岩手大学)
- 7) 渡部昌平「教職科目「教育相談」にブリーフカウンセリングとリフレクティングチームを導入する効果と課題」日本教育カウンセリング学会、11月25日
- 8) 渡部昌平「アクティブ・ラーニングを失敗させないための要件に関する検討」日本キャリア教育学会、12月9日 (於：早稲田大学)

* ワークショップ・シンポジウム

- 1) 吉中淳、渡部昌平、富永美佐子「目標を持たないといけませんか?—若者の発達課題はどこまで達成されているのか?若者は何を望み、大人は若者に何を望むのか?—」、日本発達心理学会員企画シンポジウム、2018年3月24日 (於：東北大学)
- 2) 渡部昌平、高橋浩、三好真、藤井由香里、片岡亜紀子「人生100年時代の若者支援とは」、日本産業カウンセリング学会ラウンドテーブル、2018年9月1日 (於：亜細亜大学)

総合科学教育研究センター個人業績

- 3) 吉中淳、渡部昌平、富永美佐子、五十嵐敦「アイデンティティを達成しないといけませんか？－若者の発達課題はどこまで達成されているのか？－」、日本キャリア教育学会会員企画シンポジウム、2018年12月9日（於：早稲田大学）

*学会報告座長

- 1) 日本産業カウンセリング学会

III 社会活動・受賞等

*社会活動

- 1) 秋田県地域訓練協議会会長、2012年6月～

- 2) 秋田県ジョブ・カード運営本部会議議長、2012年11月～

- 3) (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会会長、2015年4月～

- 4) キャリア・コンサルティング技能検定 指定試験機関技能検定委員、2017年5月～ほか

*学会活動

- 1) 日本産業カウンセリング学会 理事・広報委員（2014年9月～）

- 2) 日本キャリア教育学会 資格認定委員会委員（2015年4月～2017年3月）北海道・東北地区部会幹事（2017年4月～）理事（2018年9月～）

- 3) 日本教育カウンセラー協会秋田支部 事務局次長（2015年10月～2016年7月）理事（2016年8月～2017年9月）事務局員（2017年10月～）

- 4) 日本産業カウンセリング学会 学術論文査読

- 5) 日本教育カウンセリング学会 編集査読協力委員（2016年3月～）

- 6) 日本キャリアデザイン学会 学術論文査読（副査）ほか

IV 講演・公開講座等

*講演・公開講座

- 1) 日本産業カウンセラー協会秋田県運営部 自殺防止研修「事例検討のしかた」、2018年2月24日（於：産業保健センター）

- 2) 中学校新任進路指導主事研修講座「中学校におけるキャリア教育」、2018年6月7日（於：秋田県総合教育センター）

- 3) あきたA.T研究会研修「どうすれば伝わるのか、どうして伝わらないのか」、2018年8月4日（於：秋田市役所センタース会議室）

- 4) 教員免許状更新講習「成長を引き出す教育相談～解決志向・予防・開発のカウンセリング技法」、2018年8月7日（於：秋田県立大学）

- 5) 教員免許状更新講習「成長を引き出す教育相談～解決志向・予防・開発のカウンセリング技法」、2018年8月8日（於：秋田県立大学）

- 6) 教員免許状更新講習「キャリア教育と日常の接続～自己理解と協力・学びの必要性の理解」、2018年8月20日（於：秋田県立大学）

- 7) 日本産業カウンセラー協会秋田県運営部 研修「じっくり取り組むライブ事例検討」、2018年8月24日（於：秋田市役所センタース会議室）

総合科学教育研究センター個人業績

- 8) 小学校キャリア教育推進研修講座「小学校だからこそキャリア教育」、2018年10月25日（於：秋田県総合教育センター）
- 9) 秋田県社会保険労務士協会研修「人を大切にする企業とは」、11月16日（於：メトロボリタン秋田）
- 10) 由利本荘市コミュニティスクール連絡協議会研修「地域とつながる準備はできていますか」、2018年12月19日（於：西目シガール）
- 11) 日本産業カウンセラー協会秋田県運営部研修「『やって良かった』と言われる研修講師を目指すために」、2018年12月22日（於：秋田市役所センタース洋室）

V その他の活動

* 助成研究

- 1) 日本キャリアデザイン学会奨励研究「効果的なナラティブ・キャリア・カウンセリングの教授・研修方法に関する研究」（2017年9月～2018年8月）

* 記事・コラム・取材協力等

- 1) 「新社会人 上手に叱られよう」『朝日新聞』2018年3月31日夕刊

白山 雅彦 教授

I 著書・学術論文等

* 学術論文等

- 1) 白山雅彦「教職課程における情報モラル教育の扱いについての考察～学生への意識調査をもとに生徒指導も考慮した在り方について～」『秋田県立大学総合科学教育研究彙報』（秋田県立大学総合科学教育研究センター）2018年3月15日、第19号、73～85ページ（単著）

III 社会活動・受賞等

* 社会活動

- 1) 一般財団法人秋田県高等学校定時制通信制教育振興会理事、2013年4月～
- 2) N P O 法人あきた・まなV I V A ! 創造塾理事、2013年4月～
- 3) 秋田県立秋田南高等学校・中等部外部評価委員、2016年5月～
- 4) A A B 秋田朝日放送番組審議会委員、2016年9月～
- 5) 秋田県教員育成協議会委員、2016年9月～
- 6) 秋田県子どもプログラミング教育研究会副会長、2018年8月～
- 7) 秋田県子どもプログラミング教育研究会主催「子どもプログラミング教育に関する講演会」2018年8月18日、於：秋田県カレッジプラザ講堂
- 8) 財団法人理数教育研究所主催「課題研究セミナー in 秋田2018」実行委員、2018年11月10日、於：秋田大学教育文化学部60周年記念ホール

IV 講演・公開講座等

* 講演・公開講座

- 1) 平成30年度由利耕心大学講座(高齢者を対象とした生涯学習講座)「危機管理意識を高めよう～自分の命を自分達で守るために～」、2018年9月10日（於：由利本荘市西目公民館シーガル）

伊藤 大輔 准教授

I 著書・学術論文等

* 学術論文等

- 1) 磯部征尊、伊藤大輔「コアカリキュラムに基づく製図Ⅰのカリキュラムに関する自己省察」『愛知教育大学研究報告 芸術・保健体育・家政・技術科学・創作編』(愛知教育大学)、2018年3月10日、第67巻2号、21～26ページ（共著）
- 2) 山崎貞登、伊藤大輔、磯部征尊、東原貴志「工業科教育法と技術科教育法の連携化とコアカリキュラムを参照したカリキュラムの自己点検評価と省察」『上越教育大学研究紀要』(上越教育大学) 2018年3月15日、第37巻2号、579～591ページ（共著）

II 学会報告等

* 学会報告

- 1) 江村伯夫、木村竜也、伊藤大輔「高等教育における Project-based Learning の教育効果の検討（1）：プロジェクトデザイン実践の背景と概要」日本教育工学会第34回全国大会、2018年9月29日（於：東北大学）
- 2) 伊藤大輔、江村伯夫、木村 竜也「高等教育における Project-based Learning の教育効果の検討（2）：批判的思考態度と自己調整学習方略の視点から」日本教育工学会第34回全国大会、2018年9月29日（於：東北大学）

* 研究会報告

- 1) 伊藤大輔、渡津光司、磯部征尊、田中博之「達成動機が学級集団に及ぼす影響：中学校版学級力の分析を手がかりとして」日本教育工学会研究会18-1 「プログラミング教育・LA /一般」、2018年3月3日（於：創価大学）
- 2) 渡津光司、磯部征尊、伊藤大輔、田中博之「マンガを用いた教員研修教材の評価と展望：学級力向上プロジェクトを事例として」日本教育工学会研究会18-1 「プログラミング教育・LA /一般」、2018年3月3日（於：創価大学）
- 3) 川浦友裕、渡津光司、高畠隆蔵、伊藤大輔、磯部征尊「ブロック式プログラミング教材の活用と効果」日本教材学会東海・近畿・北陸支部 平成29年度総会・研究会、2018年3月24日（於：中部大学）
- 4) 川浦友裕、高畠隆蔵、伊藤大輔、磯部征尊「学級力セルフ・アセスメントシステムを活用した小学校プログラミング教育の試み」日本産業技術教育学会第33回情報分科会、2018年3月17～18日（於：

総合科学教育研究センター個人業績

岡山大学)

- 5) 木村竜也、長谷広一、伊藤大輔「PBLにおける学習効果の研究(1)：インタビュー調査と生徒のレポートからの検討」日本教育工学会研究会18-2 「高等教育における学習支援・学習環境・FD・SD／一般」、2018年5月27日（於：関西大学）
- 6) 伊藤大輔、磯部征尊、鈴木一成、田中博之「学級力向上プロジェクトの指導法に関する研究(1)：小学校中学年の学級力の構造に注目して」日本教育工学会研究会18-5 「学習データ分析／一般」、2018年12月8日（於：早稲田大学）

IV 講演・公開講座等

*講演・公開講座

- 1) 市民公開セミナー：教養と遊ぶ「保護者のための最新教育事情」、2018年4月14日（於：秋田県立大学本荘キャンパス）
- 2) 「学問別ガイドンス（産業教育学）」、2018年8月5日（於：秋田県立大学秋田キャンパス）

V その他の活動

*助成研究

- 1) 日本学術振興会科学研究費（挑戦的萌芽研究）「学級力セルフ・アセスメントシステムを活用したカリキュラム開発に関する研究」（課題番号16K13588）、2016年4月～2019年3月、研究代表者

高橋 守 教授

I 著書・学術論文等

*学術論文等

- 1) Mamoru Takahashi & Stephen Shucart「A Comparative Study of Graded Readers」、『秋田県立大学総合科学研究彙報』（秋田県立大学総合科学教育研究センター）2018年3月31日、第19号、33-38ページ（共著）

II 学会報告等

*学会報告

- 1) Mark Brierley, David Ruzicka, Masaaki Niimura, Amanda Gillis Furutaka, Mamoru Takahashi, Takayoshi Yoshioka 「Towards a Comprehensive Graded Reader Database」全國語学教育学会（JALT）分野別研究部会2018年次大会、2018年5月19日（於：東洋学園大学）

III 社会活動・受賞等

*学会活動

- 1) 全国語学教育学会秋田支部役員（会計担当役員2015年10月～）
- 2) 日本ムードル協会 第10回日本ムードルムート投稿論文査読委員、2018年11月

IV 講演・公開講座等

* 講演・公開講座

- 1) 市民公開セミナー：教養と遊ぶ「コンピュータを使った教育を覗いてみませんか」、2018年4月14日（於：秋田県立大学本荘キャンパス）
- 2) 「英語4技能の必要性と英語教授法について」2学期からすぐに使える英語4技能型指導セミナー講師、2018年8月6日（於：クラーク記念国際高等学校 大阪梅田キャンパス）
- 3) 大学高校連携授業講師「高校生英語セミナー」、2018年9月3日（於：由利高等学校）

V その他の活動

* 助成研究

- 1) 日本学術振興会学研究費、基盤研究(C)「多読支援クラウドの構築に関する研究」(課題番号17K01119) 2017年4月～2020年3月、研究分担者

岡崎 弘信 教授

I 著書・学術論文等

* 学術論文等

- 1) Nitta H, Okazaki H, KLINGER W, Kido K 「Speech Speed Rates of American Air Traffic Controllers in Communications with Non-Native English-Speaking Pilots」『Studies in the Humanities: the Journal of the Senshu University Research Society』(Senshu University) 2018年11月、vol. 103、351～360ページ (共著)
- 2) Inakawa K, Hashimoto S, Nitta H, Okazaki H 「Approach toward the construction of an automated tailor-made curriculum」『秋田県立大学総合科学研究彙報』、第19号 2018年3月、49～52ページ (共著)

* 著書

- 1) 「多聴多読マガジン 1月号別冊」(コスモピア) 2018年12月、50～55ページ (共著)

II 学会報告等

* 学会報告

- 1) 「多様化する CALL」New Education Expo 2018、2018年6月7日（於：東京ファッションタウンビル）

III 社会活動・受賞等

* 学会活動

- 1) 秋田県芸術文化振興基金補助金審査委員、～2018年3月
- 2) 由利高等学校30年度第2学年「課題研究」発表会講評者、2018年11月21日（於：文化交流館カダーレ）

総合科学教育研究センター個人業績

* 学術論文査読

- 1) ATEM Journal vol.23 (1本)
- 2) Language Education & Technology Vol.55 (1本)

IV 講演・公開講座等

* 講演・公開講座

- 1) 平成30年度キャリア教育充実事業 高大連携高校生サマーキャンプ 研究室訪問Ⅰ・研究室訪問Ⅱ、
2018年8月6日(於:秋田県立大学秋田キャンパス)

V その他の活動

* 助成研究

- 1) 日本学術振興会科学研究費(基盤研究(B))、「テーラーメイド型教育カルテの構築と学習最適化の研究」(研究課題番号25282061)、2013年4月～2018年3月、研究代表者
- 2) 日本学術振興会科学研究費(挑戦的萌芽研究)、「工学的手法を用いた英語リスニング教材における難易度自動判定の研究」(研究課題番号15K12420)、2015年4月～2019年3月、研究代表者
- 3) 日本学術振興会科学研究費(基盤研究(B))、「航空管制の安全を脅かす母語話者の発音の乱れと対策の研究」、2016年4月～2019年3月、研究分担者

* 特許出願

- 1) 名称「教材学習スケジュール決定装置」(共同発明者) 2018年3月

檜山 晋 教授

I 著書・学術論文等

* 学術論文等

- 1) Hiyama, Susumu. 「Element Order in *Aelfric's First Series of Catholic Homilies*: Part I」『秋田県立大学総合科学研究彙報』(秋田県立大学総合科学教育研究センター) 2018年3月1日、第19号、39～47ページ(単著)

V その他の活動

* 講演・公開講座

- 1) 「教養と遊ぶ」県立大学市民公開セミナー「落穂ひろい～言葉・文化を中心に～」、2018年4月21日(於:秋田県立大学本荘キャンパス)
- 2) 大学高校連携授業「由利高等学校・秋田県立大学英語連携授業」、2018年7月4日(於:由利高等学校)
- 3) 「学問別ガイダンス(英語学・言語学)」、2018年8月5日(於:秋田県立大学秋田キャンパス)

Terri L. Nagahashi 教授

III 社会活動・受賞等

* 社会活動

- 1) 秋田花まるっグリーン・ツーリズム「秋田グリーン・ツーリズムまるごと体験研（第3回）秋田市重松の家」2018年1月14日
- 2) 秋田花まるっグリーン・ツーリズム Supporter Certification 2018年3月
- 3) Videotaped and interviewed by AAB at the Dairyuji Temple, broadcast on 2018年3月21日
- 4) Videotaped and interviewed by TBS at the *Youki na Kaasan no Mise* in Odate on 2018年4月19日
- 5) 鳥海高原菜の花まつりボランティア、2018年5月26日（於：由利本荘市矢島町城内字桃野）
- 6) Photographed and interviewed by Akita Sakigake Newspaper at the APU Akita campus about the Indigo Project with Tenno Midori Gakuen, article appeared on 2018年6月22日
- 7) 秋田花まるっグリーン・ツーリズム「秋田グリーン・ツーリズムまるごと体験研（第1回）Daisen City, Komatsu Farm」2018年7月16日
- 8) 財団法人中島記念国際交流財団助成による留学生地域交流事業「秋の農家民泊一体験から持続的交流へー」ボランティア、2018年10月13日14日, 11月10日
- 9) 秋田花まるっグリーン・ツーリズム「秋田グリーン・ツーリズムまるごと体験研（2回）Odate City, Ishigaki Farm」2018年10月20日21日
- 10) Photographed, filmed and interviewed by Design Travel at the *Youki na Kaasan no Mise* on 2018年10月20日
- 11) Photographed and interviewed by Kappan Plan publishing company for the Akita Prefecture publication, "Akita Green Note," 2018年11月11日12日, publication will be available in 2019年3月.
- 12) 秋田花まるっグリーン・ツーリズム「秋田グリーン・ツーリズムまるごと体験研（第3回）Daisen City」2018年12月8日
- 13) あきたキイチゴ利活用研究会研究員（於：秋田県、五城目町）2008年～2019年
- 14) 秋田県立秋田北鷹高等学校 スーパーサイエンスハイスクール・アドバ2014年～2019年

IV 講演・公開講座

* 講演・公開講座

- 1) I Akita regional development tour coordinator and guide for Mihoko Suzuki, Akita textile artist and teacher. Tour of Finngården Rikkenstorp, Grangesberg, Sweden 2018年8月24日～9月1日
- 2) Tenno Midori Gakuen Indigo Project 2018年6月～12月
- 3) 秋田県立秋田中央高等学校（スーパーサイエンスハイスクール）「*Introduction to Sustainability*」2018年12月15日（於：秋田中央高等学校）

バロウズ 准教授

IV 講演・公開講座等

* 講演・公開講座

- 1) 市民講座「The English Around You ~身の周りにある英語」、2018年4月14日（於：秋田県立大学 由利本荘キャンパス）
- 2) 部局間研究交流フォーラム「日本人学習者間のコミュニケーション戦略の研究」、2018年6月5日（於：秋田市の秋田拠点センターアルヴェ）
- 3) MICOLLAC 10回国際大会「日本人学習者間のコミュニケーション戦略の研究」、平成30年8月14日（於：クアラルンプール、マレーシア）
- 4) 高校生英語セミナー「大学高校連携授業講師」、2018年9月15日（於：由利高等学校）

江口 真規 助教

I 著書・学術論文等

* 著書

- 1) 江口真規『日本近現代文学における羊の表象：漱石から春樹まで』(彩流社) 2018年1月25日（単著）

II 学会報告等

* 学会報告

- 1) Eguchi, Maki. 「Animal Studies in Japan: Development and Future」 Minding Animals Conference 4、2018年1月20日（於：メキシコ国立自治大学、メキシコ）
- 2) 江口真規「文学研究と動物——アニマル・スタディーズの可能性」世界文学・語圏横断ネットワーク 第9回研究集会、2018年9月20日（於：立命館大学）

III 社会活動・受賞等

* 学会活動

- 1) 日本比較文学会東北支部幹事、2017年8月～
- 2) 環境科学会『環境科学会誌』査読委員、2018年1月
- 3) 環境科学会『環境科学会誌』査読委員、2018年7月

IV 講演・公開講座等

* 講演・公開講座

- 1) 講演会「「衣文化」を通して「異文化」を学ぶ～インドの染め・織り・紡ぎ～」
(つむぎプロジェクト第1回研究会) コーディネーター、2018年8月20日（於：秋田県立大学）

V その他の活動

*助成研究

- 1) 日本学術振興会科学研究費（若手研究（B））「文学・文化研究におけるアニマル・スタディーズの発展と動向」（研究課題番号：17K17977）、2017年4月～2019年3月、研究代表者
- 2) 日本学術振興会科学研究費（挑戦的萌芽研究）「米国における苦学生の実態的研究—明治期から大正期にかけて」（研究課題番号：15K12859）、2016年6月～2018年3月、研究分担者
- 3) 日本学術振興会科学研究費（基盤研究（C））「国際ペンクラブと世界文学史の相関——日中印外交と英連邦史、欧州史」（研究課題番号：16K02607）、2016年10月～2019年3月、研究協力者

*報告書等

- 1) 「[活動報告] 第16回比較文学研究会」『日本比較文学会東北支部会報』（日本比較文学会東北支部）
2018年3月10日、23号、4ページ

*被書評・引用・言及等

- 1) 「書籍紹介「日本近現代文学における羊の表象——漱石から春樹まで——」『シープジャパン』（畜産技術協会）2018年7月15日、104号、46ページ
- 2) 「文献情報 日本近現代文学における羊の表象」『畜産技術』（畜産技術協会）2018年11月1日、762号、38ページ

*その他

- 1) 平成30年度秋田県立大学松風祭総合科学教育研究センター教員企画「つむぎプロジェクト～ふわふわの羊の毛に触れてみよう～」担当、2018年10月6・7日（於：秋田県立大学）